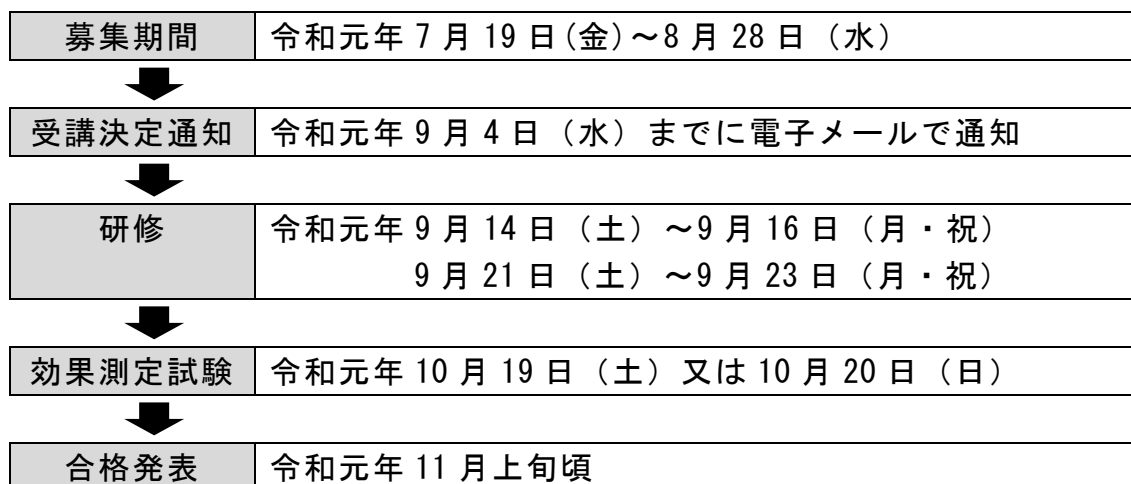


# 令和元年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修 募集要項

## 【研修全体の流れ】



香川県 交流推進部 観光振興課 国際観光推進室

【募集要項・応募様式の電子版（PDF ファイル）】

香川県のホームページからダウンロードできます。

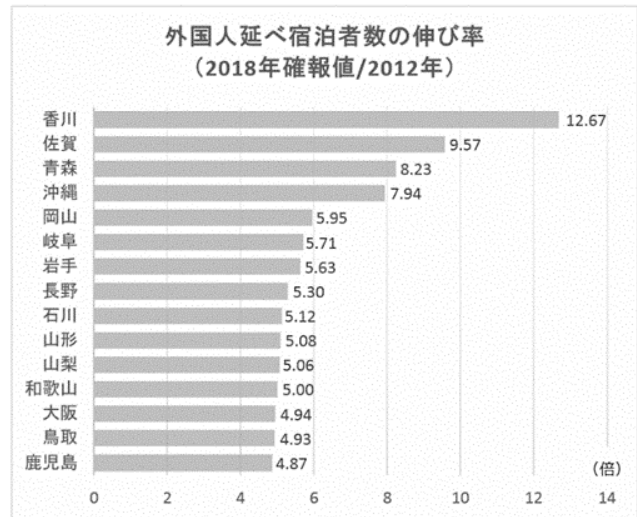
[https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir5/dir5\\_1/dir5\\_1\\_1/w1i5cd190703193341.shtml](https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir5/dir5_1/dir5_1_1/w1i5cd190703193341.shtml)

## 令和元年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修 募集要項

高松空港は、ソウル、上海、台北、香港の間で国際定期便も就航しており、その就航先からの旅行者を中心に、四国の玄関としての機能を有しています。本県においても国際定期便の就航先を中心に訪日外国人旅行者が年々増加しています。

また、米国のニューヨークタイムスや英国のナショナルジオグラフィックトラベラー、ロンリープラネットなどで、2019年に行くべき旅行先として「瀬戸内の島々」が選出され、瀬戸内国際芸術祭などが紹介されたことから、欧米豪市場での認知度も高まり、これらの地域から本県を訪れる外国人観光客についても、増加傾向にあります。

インバウンドが新たな上昇トレンドに入った2012年から2018年の6年間の都道府県別外国人延べ宿泊者数の伸び率においては、香川県は全国第一位（12.67倍）となっています（右グラフ参照）。



資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」

このように、香川県のインバウンドは大きな可能性を持っていますが、それに対して、外国人旅行者の対応で重要な役割を果たす全国通訳案内士の数は、県内に92人と多くありません（令和元年7月19日時点）。

加えて、訪日外国人旅行者のFIT化や旅行先で求めることのニーズが多様化する中で、訪日外国人旅行者のきめ細やかな受入環境を整備していくことは喫緊の課題となっています。

以上のような、外国人旅行者の増加（需要）と通訳案内士等の人材不足（供給）のミスマッチを、県民の皆様等の能力を活用して解消するため、県独自の制度として一定水準の語学・ガイド能力を備えた「香川せとうち地域通訳案内士」を創設し、地域通訳案内士を育成・認定するための研修を実施します。

本研修は、外国人旅行者に香川県の魅力を伝えようという高い意欲を持ち、また、県内で英語、中国語及び韓国語のガイドとして活動する意思がある方々を対象としています。そのような思いをお持ちの方々からの積極的なご応募をお待ちしています。

## 1 令和元年度の対象言語

英語、中国語、韓国語

## 2 受講資格・想定人数

受講資格は、下記（ア）～（ウ）の全てを満たすこととします。

（ア）香川県において地域通訳案内士として活動する意欲があること。

※香川県に在住者だけでなく、香川県内において活動する意欲がある県外在住者も受講資格があります。

※全国通訳案内士として登録されている方も、以下の（ウ）に示した語学力の資格要件を満たしていれば、受講資格があります。但し、想定人数を大幅に超える応募があった場合は、非資格保有者を優先する場合があります。

（イ）原則として研修の全日程に参加できること。但し、「救急救命」については免除等の規定を設ける（p.5 欄外を参照）。

（ウ）語学力について、研修受講の応募時点から過去5年以内に、以下の資格を有していること。

言語	想定人数	受講資格
英語	20名	以下のうち何れか一つに該当すること。 ・TOEIC 730点以上 ・英検準1級以上
中国語	30名	以下のうち何れか一つに該当すること。 ・中国語検定2級以上 ・HSK試験5級（180点）以上
韓国語	30名	以下のうち何れか一つに該当すること。 ・ハングル能力検定2級以上 ・TOPIK試験5級以上

なお、母国語が英語、中国語及び韓国語の者については、日本語能力検定N2級以上を条件とする（※過去5年以内の取得は条件としない）。

## 3 研修スケジュール（※スケジュールは変更になる場合があります。）

募集期間	令和元年7月19日（金）～8月28日（水） ※応募期限：8月28日（水）17：00 必着
受講決定通知	令和元年9月4日（水）までに電子メールで通知
研修	令和元年9月14日（土）～9月16日（月・祝） 9月21日（土）～9月23日（月・祝）
効果測定試験	令和元年10月19日（土）又は10月20日（日）
合格発表	令和元年11月上旬頃

#### 4 必要に応じた事前審査の実施

想定人数を大幅に超える応募があった場合等は、書面での審査を実施することがあります。

#### 5 受講決定通知

研修受講の可否及び受講案内につきましては、9月4日（水）までに電子メールで通知いたします。

#### 6 研修受講料

① 1つの言語を受講する方 10,000円

② 2つの言語を受講する方 20,000円

③ 3つの言語を受講する方 30,000円

※研修に使用するテキスト、資料代を含みます。

※集合場所までの交通費、解散場所からの交通費、食事代（現場実習④の中野うどん学校での研修に伴う食事を除く）は自己負担となります。

※2つないし3つの言語を受講する場合、「観光語学」及び「現場実習」は、どれか1つの言語を選択して頂くこととなります（同時に受講することはできません）。

#### ◆受講料のお支払いについて

受講料は初日の受付時に香川県証紙にてお支払い頂きます。

※受付時にお渡しする書類に、相当する額の香川県証紙を貼り付け提出してください。

※香川県証紙については、研修前日までに事前にご購入くださいますようお願いいたします。香川県証紙の購入については、香川県ホームページ（香川県証紙について）を参考ください。[\(http://www.pref.kagawa.lg.jp/suito/syousi/\)](http://www.pref.kagawa.lg.jp/suito/syousi/)

## 7 研修の日時、内容、会場、集合等

次の表に示したカリキュラムを受講していただき、通訳案内業務を行う上での基本的なガイドスキルや一般的な香川県の観光に関する知識を習得していただきます。研修時間は合計 48 時間です。原則として、欠席は認められません。

日程	時間	研修項目	研修内容（概要）	講師	実施形態
1 日目 9 月 14 日 (土)	10：15～11：15 (1 時間)	オリエンテーション	・概要説明 ・香川県のインバウンドの現状と観光施策	香川県職員	全体合同 で実施
	11：25～12：55 (1.5 時間)	コミュニケーション	・研修内容とテキストの説明 ・接客応対の基本	上原護氏（True Japan Tour 株式会社常務取締役・関西支店長）	
	13：55～14：55 (1 時間)	旅程管理①	・香川県の交通事情、交通手段	旅程管理研修指定講師 二川忠氏	
	15：05～17：05 (2 時間)	旅程管理②	・旅程管理の実務 ・危機管理と事前調査 ・外国人ごとの生活文化への対応	太田貴子氏（国内旅程管理主任者資格講師）	
2 日目 9 月 15 日 (日)	集合時間：8：00 研修： 9：30～17：30 (8 時間)	現場実習① (小豆島)	・寒霞溪、醬の郷等 ・講師によるモデルガイドイング ・受講者によるプレゼンテーション、旅程管理の実習	畝崎雅子氏（英語全国通訳案内士） 水谷浩氏（中国語全国通訳案内士） 高田直志氏（韓国語全国通訳案内士）	全体合同 で実施
3 日目 9 月 16 日 (月・祝)	9：00～13：00 (4 時間)	現場実習② (高松市内)	・栗林公園、県庁 ・講師によるモデルガイドイング、旅程管理実演	尾辻まゆみ氏（英語） 水谷浩氏（中国語） 高田直志氏（韓国語）	英語、中国語、韓国語 別々で実施
	14：15～18：15 (4 時間)	救急救命 【※1】	・AEDの取り扱い ・応急手当の知識・技術	日本赤十字社香川県支部	全体合同 で実施
4 日目 9 月 21 日 (土)	9：30～11：00 (1.5 時間)	香川県の魅力	・香川県の観光名所、特産品に関する知識	内田裕幸氏（公益社団法人香川県観光協会専務理事）	全体合同 で実施
	11：10～12：40 (1.5 時間)	香川県の歴史・文化	・香川県の歴史、文化に関する知識	石井隆之氏（近畿大学総合社会学部教授）	
	13：40～15：10 (1.5 時間)	香川県の地理	・香川県の地理に関する知識	長谷川修一氏（香川大学創造工学部教授）	
	15：20～18：20 (3 時間)	観光語学 (英語、中国語、韓国語)	・宗教と信仰 ・建築と美術 ・食と食材	尾辻まゆみ氏（英語） 宇津城孝美氏（中国語） 高田直志氏（韓国語）	英語、中国語、韓国語 別々で実施

日程	時間	研修項目	研修内容（概要）	講師	実施形態
5日目 9月22日 (日)	集合時間：8：30 研修： 8：30～18：00 (9.5時間)	現場実習③ (高松、坂出)	・屋島・屋島寺、四国村、鬼無、天皇寺、うちわの港ミュージアム ・受講者によるプレゼンテーション、旅程管理の実習	尾辻まゆみ氏（英語） 宇津城孝美氏（中国語） 高田直志氏（韓国語）	英語、中国語、韓国語別々で実施
6日目 9月23日 (月・祝)	集合時間：8：30 研修： 8：30～18：00 (9.5時間)	現場実習④ (琴平、善通寺、丸亀)	・金刀比羅宮、中野うどん学校、善通寺、丸亀城 ・受講者によるプレゼンテーション、旅程管理の実習	尾辻まゆみ氏（英語） 水谷浩氏（中国語） 高田直志氏（韓国語）	英語、中国語、韓国語別々で実施

※1 過去3年間において日本赤十字社、消防署等が実施する基礎講習又は普通救命講習を修了しており、応募時に証明書類の提出があった方については、「救急救命」を免除します。なお、「救急救命」が免除の場合も受講料の減額はありませぬ。

※ 上記の内容は変更の可能性があります。

#### <集合、解散等>

日程	研修種別	集合時間	集合場所	解散場所
9月14日(土)	座学研修	10：15	サンポートホール高松 61 会議室	サンポートホール高松 61 会議室
9月15日(日)	現場実習	8：00	四国汽船高松港フェリー 小豆島行切符売り場 ※8：32 高松港発のフェリーに乗船し、池田港に移動します。	四国汽船高松港フェリー ※17：30 発の土庄港発高松港行フェリーに乗船可能。
9月16日(月・祝)	午前：現場実習	9：00	高松市中心部	高松市中心部
	午後：座学研修	14：15	香川県社会福祉総合センター 大会議室	香川県社会福祉総合センター 大会議室
9月21日(土)	座学研修	9：30	香川県庁内会議室	香川県庁内会議室
9月22日(日)	現場実習	8：30	JR 高松駅バスターミナル	JR 高松駅バスターミナル
9月23日(月・祝)	現場実習	8：30	JR 高松駅バスターミナル	JR 高松駅バスターミナル

※ 上記の内容は変更の可能性があります。

## 8 効果測定試験（面接）

### （1）実施時期

令和元年 10 月 19 日（土）又は 10 月 20 日（日）

### （2）会場

香川県庁本館 12 階会議室

※研修の会場と異なるのでご注意ください。

### （3）試験方法

1 人あたり 10 分程度の面接形式とし、英語、中国語、韓国語のスピーキングスキルやプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、ホスピタリティ等について審査します。

プレゼンテーションのテーマは、県内の観光地・観光資源や、通訳案内を行う上で必要なゼネラルトピックに関連する事柄のうち、外国人旅行者の関心の強いものを取り上げます。

### （4）選考基準

- ①「香川せとうち地域通訳案内士」の主旨を理解し、活動する意思があること。
- ②香川県の観光に関する知識と、観光振興に対する高い興味・意欲があること。
- ③地域通訳案内士としての業務を円滑に行うことができるスキルを有していること。

## 9 合格発表

令和元年 11 月上旬頃（予定）

県のホームページ上で発表します。あわせて郵送でも結果をお送りします。

※選考過程・結果について一切お答えすることはできませんので予め御了承ください。

## 10 応募方法

応募は「電子メール」、「郵送」、「FAX」の3つの方法で受け付けます。

以下の手順にしたがって実施してください。

### (1) 電子メールによる応募

#### ■提出して頂く電子データ

##### ①令和元年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修応募様式

県ホームページから応募様式のデータをダウンロードのうえご記入ください。

[https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir5/dir5\\_1/dir5\\_1\\_1/wli5cd190703193341.shtml](https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir5/dir5_1/dir5_1_1/wli5cd190703193341.shtml)

##### ②語学力証明書類（スキャンデータ又はデジタルカメラ・携帯電話等の撮影データ）

<英語の受講希望者>

TOEIC 730点以上 又は 英検準1級以上であることの証明書類（応募時点から過去5年以内のもの）。

<中国語の受講希望者>

中国語検定2級以上 又は HSK試験5級（180点）以上であることの証明書類（応募時点から過去5年以内のもの）。

<韓国語の受講希望者>

ハングル能力検定2級以上 又は TOPIK試験5級以上であることの証明書類（応募時点から過去5年以内のもの）。

※母国語が英語、中国語および韓国語の方については、日本語能力試験N2級以上であることの証明書類（応募時点から過去5年以内は要件としません）。

##### ③救急救命の科目免除を受ける場合の証明書類（スキャンデータ又はデジタルカメラ・携帯電話等の撮影データ）

基礎講習又は普通救命講習の修了証

#### ■送付方法等

<宛先>

kagawa@ijcee.com

「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修事務局

<送付手順>

- ・メールの件名に「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修応募書類」と記載してください。
- ・提出して頂く電子データに漏れがないか確認のうえ、ご送付ください。

<応募完了>

- ・事務局で受領した提出物を確認し、問題が無い場合は応募完了の旨をご返信します。（提出物に不備がある場合は、その旨をご連絡します。）

※送付から3営業日たっても返信が無い場合 又は 9/4（火）までに返信が無い場合は、事務局までご連絡ください。



(2) 郵送又はFAXによる応募

■提出して頂く書類

- ①令和元年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修応募様式  
県ホームページから応募様式のデータをダウンロードのうえご記入ください。  
[https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir5/dir5\\_1/dir5\\_1\\_1/wli5cd190703193341.shtml](https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir5/dir5_1/dir5_1_1/wli5cd190703193341.shtml)  
また、香川県交流推進部 観光振興課 国際観光推進室でも様式を配布しております。
- ②語学力証明書類（写し）  
＜英語の受講希望者＞  
TOEIC730点以上 又は 英検準1級以上であることの証明書類（応募時点から過去5年以内のもの）。  
＜中国語の受講希望者＞  
中国語検定2級以上 又は HSK試験5級（180点）以上であることの証明書類（応募時点から過去5年以内のもの）。  
＜韓国語の受講希望者＞  
ハングル能力検定2級以上 又は TOPIK試験5級以上であることの証明書類（応募時点から過去5年以内のもの）。
- ※母国語が英語、中国語および韓国語の方については、日本語能力試験N2級以上であることの証明書類（応募時点から過去5年以内は要件としません）。
- ③救急救命の科目免除を受ける場合の証明書類（写し）  
基礎講習又は普通救命講習の修了証

■送付方法等

郵送	<p>&lt;宛先&gt; 〒550-0014 大阪市西区北堀江 1-1-24 四ツ橋近商ビル 6A True Japan Tour 株式会社・関西支店内 「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修事務局</p> <p>&lt;注意事項&gt; ・封筒に「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修応募書類在中」と朱書きし、「簡易書留」で送付してください。 ・裏面には差出人の住所・氏名を記載してください。</p>
FAX	<p>&lt;FAX番号&gt; 06-6575-9443</p> <p>&lt;注意事項&gt; ・FAX送信後、以下まで到達確認の電話をお願いします。 06-6575-9442 True Japan Tour 株式会社・関西支店内 「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修事務局</p>

## 11 登録

効果測定試験（面接）に合格された方は、香川県に申請して登録を受けることにより、「香川せとうち地域通訳案内士」を名乗って通訳案内業務を行うことができます。試験に合格してから登録を受けるまでは、地域通訳案内士に認定されたことにはなりませんので御注意ください。

登録申請の際は、登録料（5,100円）、登録申請書のほか、健康診断書等が必要になります。詳細は、合格者に対し、文書にて通知させていただきます。

## 12 個人情報の取扱い

当該研修の応募に係る個人情報については、適切に管理し、法令で定める場合を除き、認定研修の実施や地域通訳案内士制度の普及啓発等の目的を超えた利用は一切いたしません。



## 13 留意事項

- (1) 研修中は、受講生御自身の責任において体調管理に努めていただきますようお願いいたします。
- (2) 香川県へ地域通訳案内士の登録をされましても、県が雇用の機会、個人の収入、その他の利益を保証するものではありません。また、地域通訳案内士として不適切な行為があった場合は、通訳案内士法に基づき、登録取消となる場合がありますので、あらかじめ御了承ください。



## 14 問い合わせ先

研修への応募や 研修内容に 関すること	「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修事務局 〒550-0014 大阪市西区北堀江 1-1-24 四ツ橋近商ビル 6A True Japan Tour 株式会社・関西支店内 電話：06-6575-9442（担当：米原・木村・武内） e-mail：kagawa@ijcee.com 受付時間：日月祝日を除く 9:00～17:00 ※8月6日(火)～8/10(土)の期間は、以下にご連絡ください。 080-3168-5837（担当：米原大介） ※お盆前後（8/11(日)～8/19(月)）は受け付けておりません。
地域通訳案内士 制度に関する こと	香川県交流推進部 観光振興課 国際観光推進室 電話：087-832-3363 受付時間：土日祝日を除く 9:00～17:00

## 15 講師紹介

氏名	資格・経歴等
<p>上原護氏 担当：コミュニケーション、試験官（英語）</p> 	<p>True Japan Tour 株式会社 常務取締役・関西支店長 NPO 日本文化体験交流塾 副理事長 関西支部長 新日本通訳案内士協会 副会長 英語全国通訳案内士</p> <p>◆略歴 大阪市立大学経済学部卒業後、第一銀行（現みずほ銀行）に入行し、国際金融ビジネスに従事。欧米（英国、スイス、米国等）に16年間滞在し、スイス第一勸業銀行総支配人、DKB インターナショナル（ロンドン）社長、東証一部上場 東京リース(株)（現東京センチュリーリース）で常務執行役員等を歴任。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 NPO 日本文化体験交流塾 新人研修 講師、通訳案内士試験 2次対策講座の講師 平成30年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師・面接官を務めた。 平成28年度、29年度に関西観光本部の「関西で登録の全国通訳案内士スキルアップ研修事業」の講師。 平成27～30年度に、奈良県「通訳ガイドスキルアップ研修」で選考委員、講師、審査委員長。その他、和歌山県通訳案内士研修、朝来市、広川町等の日本遺産ガイド養成研修講師等。</p>
<p>長谷川修一氏 担当：香川県の地理</p> 	<p>香川大学創造工学部長 専門分野は地質工学、地盤災害、地域防災。</p> <p>◆略歴及び専門分野 東京大学大学院理学系研究科修士課程修了後、四国電力株式会社を経て、2000年に香川大学工学部助教授、2002年に同教授。さらに2017年に工学部長に就任。2018年4月から創造工学部長。 専門分野は地質工学、地盤災害、地域防災であり、地域の地形・地質に関する研究（ジオパーク、石の文化）にも取り組んでいる。 NHK のプラタモリでは、タモリ氏に讃岐の地質と作物について、解説を行った。</p> <p>◆委員等 国土交通省四国地方整備局道路防災有識者、香川県建設技術センター評議員、高松市社会教育委員 他多数。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 平成30年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師を務めた。</p>

氏名	資格・経歴等
<p>石井隆之氏 担当：香川県の歴史・文化</p> 	<p>近畿大学総合社会学部教授。一般社団法人高等教育国際基準協会代表理事。NPO 日本文化体験交流塾理事。通訳ガイド研究会会長。</p> <p>◆略歴及び専門分野 筑波大学大学院在学中に通訳案内士の資格を習得。京都女子大学非常勤講師、滋賀県立大学非常勤講師、サイマルアカデミー非常勤講師（通訳ガイドコース担当）を経て現職。</p> <p>日本人の精神文化と宗教史を専門分野としており、真言宗、天台宗等仏教、四国八十八ヶ所などのほか、近世史に精通している。</p> <p>◆著書 英語・歴史に関する著書は 100 冊を超えている。代表的なものは、以下のとおり。</p> <p>「日本人の精神性における重層性と宗教」「日本の宗教の知識と英語を身につける」、「石井隆之の日本文化英文説明シリーズ No.1 日本の宗教」、「日本文化史一問一答：絵画史」、「日本文化と『二的重なり志向』」、「日本の都道府県の知識と英語を身につける」、「日本文化論・重なり志向」、「国際会議・スピーチ・研究発表の英語表現」、「TOEIC TEST990 点満点英単語」、「意見・考えを論理的に述べる英語表現集」、「論理的に話すための基本英語表現」、「あなたの魅力を伝える面接の英語」、「前置詞がわかれば英語はすらすら書ける！」などがある。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 平成 30 年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師を務めた。</p>
<p>内田裕幸氏 担当：香川県の魅力</p> 	<p>公益社団法人香川県観光協会専務理事</p> <p>◆略歴及び専門分野 慶応大学商学部卒業後、香川県庁に入庁。総務部、三豊事務所、観音寺土木事務所、県立丸亀病院、県議会事務局、土木部土木監理課、企画部交通政策課を経て、平成 14 年に商工労働部観光振興課副主幹に着任。その後は主に観光行政に携わり、平成 24 年に商工労働部観光交流局次長。</p> <p>香川県退職後は、平成 30 年 4 月に香川県観光協会参与、同年 6 月に同協会専務理事に着任し、今日に至る。</p> <p>長年に渡る観光行政の実績があり、香川県の観光の魅力について熟知している。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 平成 30 年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師を務めた。</p>

氏名	資格・経歴等
<p>二川忠氏 担当：旅程管理①</p> 	<p>旅程管理研修指定講師 総合旅行業取扱管理者 通訳案内士（英語）</p> <p>◆略歴及び専門分野 添乗員として四国添乗業務経験 101 日にのぼっており、琴平・小豆島・直島・与島・瀬戸大橋タワーなど香川県内の主な観光地への訪問経験が豊富である。</p> <p>また、約 15 年間にわたり新人添乗員研修講師を務めており、旅程管理の実務に関する知識と講師経験が豊富である。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 平成 30 年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師を務めた。</p>
<p>太田貴子氏 担当：旅程管理②</p> 	<p>国内旅程管理主任者研修講師 国内・総合旅行業務取扱者 NPO 日本文化体験交流塾理事 英語全国通訳案内士</p> <p>◆略歴及び専門分野 関西地区を代表するトップガイドの一人。</p> <p>通訳ガイド・添乗員として、関西圏をベースに十数年間の実績を有するベテラン実力派ガイド。お客さんに楽しんでもらうことを第一に考え、active, flexible and generous がモットー。</p> <p>旅は生活の一部で、自分の好きなことができるこの仕事をできる限り長く続けたいと願っている。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 近畿運輸局「通訳案内士の実務スキルアップ事業」講師や国内旅程管理主任者研修講師等を歴任。</p> <p>NPO 日本文化体験交流塾 新人研修 講師、通訳案内士試験 1 次対策「通訳案内の実務」講座の講師</p>

氏名	資格・経歴等
<p>畝崎雅子氏 担当：現場実習① (英語)</p> 	<p>英語全国通訳案内士 ひろしま通訳・ガイド協会理事</p> <p>◆略歴 中国・四国地域を代表する通訳案内士であり、VIP 対応やロングツアーのガイド経験も豊富である。 その他、通訳・翻訳の分野でも活躍しており、ステイブン・オカザキ監督(アカデミー賞・エミー賞受賞)の通訳(2004年から現在)も務めている。</p> <p>◆香川県での活動 ガイド業務で、高松市内、直島などに頻繁に訪れており、NPO 日本文化体験交流塾の「高松・直島研修」の講師を務めている。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 平成30年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師を務めた。</p>
<p>尾辻まゆみ氏 担当：現場実習②・③・④、観光語学(英語)、試験官(英語)</p> 	<p>英語全国通訳案内士 NPO 日本文化体験交流塾理事</p> <p>◆略歴 同志社女子大学卒業後、米国留学(ピッツバーグ大学大学院)、国連勤務等の経験を活かし大学講師、通訳、翻訳、翻訳講師等で活躍する関西トップガイドの一人。現在、関西外国語大学にて通訳コース担当講師を務めるかたわら、フリーランスで活動、TJTでもVIP等のガイド通訳で活躍中。周到な準備と緻密なガイディングには定評がある。</p> <p>◆香川県での活動 金刀比羅宮、丸亀城、善通寺、うどんツアー等、香川県内のツアー実績が豊富である。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 平成30年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師を務めた。 2016年・2017年「山陰地域限定特例通訳案内士養成研修」において、英語講師と面接官を務めた。 NPO 日本文化体験交流塾 新人研修 講師、通訳案内士試験 2次対策講座の講師</p>

氏名	資格・経歴等
<p>宇津城孝美氏 担当：観光語学、 現場実習③、試験 官（中国語）</p> 	<p>英語・中国語・フランス語全国通訳案内士 NPO 日本文化体験交流塾会員</p> <p>◆略歴 三か国語を操るトップガイドとして活躍している。日本文化を多言語で紹介することに長けており、「千葉県通訳ボランティア講座」では、中国語と英語の両方で講師を担当した。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 「東京都地域限定特例通訳案内士認定研修」において、平成 28 年度及び平成 29 年度に研修講師及び面接官を務めた。 平成 30 年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師を務めた。</p>
<p>水谷浩氏 担当：現場実習①・ ②・④、試験官（中 国語）</p> 	<p>中国語全国通訳案内士 中国語全国通訳案内士会 副代表幹事</p> <p>◆略歴 大学卒業後会社員生活を経験した後に上海外国語学院（現：上海外国語大学）中文系と北京大学語言文学系に留学する。帰国後その経験を生かして、商社・メーカー勤務時代（約 20 年）に貿易・各種交渉等商談業務・訪日訪中団アテンド・中国留学生受け入れ・通訳翻訳・営業経験等多数のチャイナビジネスの基礎的実績を積んだ。 通訳案内士資格獲得後独立し、FIT 観光から大型インセンティブ団体のチーフガイドに至るまで幅広い分野を担当する。</p> <p>◆香川県での活動 全国のスルーガイドとして活躍しているが、京都在住であり、香川県を始めとする瀬戸内地域のガイド経験も豊富である。</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 平成 30 年度「香川せとうち地域通訳案内士」認定研修において、講師を務めた。</p>

氏名	資格・経歴等
<p>高田直志氏 担当：現場実習 ①・②・③・④、 担当：観光語学、 試験官（韓国語）</p> 	<p>韓国語全国通訳案内士 全日本韓国語通訳案内士会（KGO）代表幹事 中国語通訳案内士会（CGO）幹事</p> <p>◆略歴 1971年島根県出身。 関西外国語大学英米語学科卒業後、中国吉林省延辺大学に留学。 現地の高校や日本国内の日本語学校で中国語や朝鮮語を母語とする学習者への日本語教育を担当。その後通訳案内業試験（中国語・朝鮮語・英語）を独学で取得。2007年1月から通訳案内士試験道場を運営。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駿台トラベル&amp;ホテル専門学校国際観光専科通訳ガイドコース講師</li> <li>・株式会社とらい代表取締役</li> </ul> <p>著書（共著）：「通訳案内士試験 地理・歴史・一般常識 直前対策」語研 「英語でガイドする関東の観光名所10選」語研 「英語と一緒に学ぶ中国語」ベレ出版 「職場体験完全ガイド 外国語にかかわる仕事」ポプラ社</p> <p>◆通訳案内士育成に関する実績 観光庁「新たな通訳案内士制度のあり方に関する検討会」委員。</p>